

(別紙5)

整理番号 2018P-102
補助事業名 平成30年度 自転車の活用による地域振興、交通マナー啓発等の活動
補助事業者名 公益社団法人大垣青年会議所

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

全国から訪れる参加者に、西美濃地域2市9町を一周するコースを、各市町の特産品を味わいながら名所を自転車で巡り地域の魅力を満喫してもらうことで、再度訪れる方などの交流人口の増加を目指します。この大会の開催によって関係性が深まった各市町・団体が連携し広域的な地域PRを推進することで、西美濃地域全体の活性化に寄与します。

また、まち並みや自然を楽しみながら走行をすることで自転車の魅力を再認識してもらい、交通マナー啓発イベントの実施や、交通規制を設けず交通法規を順守する走行により、交通マナーの向上につなげます。

(2) 実施内容

ツール・ド・西美濃2018 <http://www.tour-de-nishimino.jp/>

2018年9月16日(日)に大会参加者626名にて、西美濃2市9町約135kmを自転車でめぐるレースではない、サイクリングイベントを行いました。途中に5ヶ所、ゴールの1カ所に休憩所(おもてなしステーション)を設け、そこで各市町からのお勧め品を食べてもらい、コース上の景観と共に食も楽しんで頂く、西美濃を一層好きになって頂くイベントです。



(別紙5)





(別紙5)

2 予想される事業実施効果

西美濃2市9町外と県外から、再び西美濃へ訪れる自転車乗りが増え、地域の活性化に役に立ちます。

交通マナーの順守の大切さが伝わったことで、より自転車乗りの交通マナーが向上し、事故やトラブルが減ると思われます。

2市9町にわたって行う大会で準備段階から、2市9町の首長を始め行政が共に大会を作り上げる故に、今後、2市9町が各行政の区分を超えて交流や力を合わせて事業を行う契機となります。それにより、更に市町の活気に繋がります。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

ツール・ド・西美濃2018 大会報告書



目次	
1 開催概要	P.1
1-1 大会概要及び趣意・経緯について	P.1
1-2 コーディンについて	P.2
2 主催団体の連携体制	P.5
2-1 主催団体の連携体制について	P.5
2-2 開催地関係者について	P.7
2-3 開催について	P.10
2-4 会場について	P.11
2-5 交通・宿泊・飲食関係の協賛企業について	P.12
3 会場設営計画	P.14
3-1 会場設営計画の概要について	P.14
3-2 会場設営計画の進捗状況について	P.15
3-3 会場設営計画の進捗状況について	P.21
4 自主警備体制計画	P.22
4-1 警備体制計画の概要について	P.22
4-2 選手受付の運行管理について	P.24
5 緊急時対応マニュアル	P.26
5-1 緊急時対応体制及び対応方法	P.26
5-2 緊急時対応体制の運用について	P.27
6 大会運営マニュアル	P.28
6-1 大会運営マニュアルの作成	P.28
7 収入予算・決算	P.29
7-1 収入予算について	P.29
8 参加者案内・連絡・確認	P.30
8-1 参加者案内について	P.30
9 大会参加者アンケート	P.31
10 主催者アンケート	P.34
11 関係団体アンケート	P.37
12 大会写真	P.38
13 ツール・ド・西美濃2018の振り返り	P.43

